

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて		観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
つみつきパステル	絵	4	パステルを使って、感じたことや気持ちに合わせた色や形で絵に表す。	知	パステルのいろいろな表し方を工夫する。	知 パステルを使って表しながら、つくり出した形や色などの感じがわかっていいる。	パステルを使った表現に関心もち、自分の思いやイメージに合わせた表現を試し、思いがけない形や色をつくりだす学習活動に進んで取り組もうとしている。
						技 パステルの使い方を工夫したり、思いついた色や形を試したりして、表し方を工夫して表している。	
				思	パステルの新しい使い方から表したいことを考える。	発 思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、パステルのさまざまな表現を見つけ、どのように表すか考えている。	
						鑑 造形的なよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
				☆学	思いがけない形や色の組み合わせの美しさをたのしむ。	主 パステルのできる表現に気づいたり、思いがけない形や色をつくりだす学習活動に進んで取り組もうとしている。	
はる はる はる絵	絵	2	折り紙、包装紙、布などを切って貼りながら、思いついたことを絵に表す。	☆知	材料の特徴を生かして、組み合わせを工夫する。	知 紙や布などを切ったり重ねたりすることから、形や色などの感じがわかっていいる。	紙や布などを切ったり重ねたりすることから、形や色や質感などの感じが十分わかるとともに、切る形や組み合わせ方、配置や構成などをよく考えて、表し方を工夫して表している。
						技 材料を切って並べる、重ねるなど表し方を工夫して表している。	
				思	いろいろな材料の形や色、組み合わせから表したいことを考える。	発 いろいろな材料の形や色、質感などの違いやよさから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	
						鑑 材料の形や色、その組み合わせや構成のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
				学	貼り絵に表すことをたのしむ。	主 材料の形や色の組み合わせや配置のよさや美しさを味わい、貼り絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。	
むすんでつないで	遊	2	身近な場所に枝を結び付けたりひっかけたりして、思いついた活動をする。	知	枝の結び方やつなぎ方を工夫する。	知 身近な場所を使って枝をつなげ、思いついたことをする活動を通して、形や色などの感じがわかっていいる。	身近な場所を使って枝をつないでできた感じから思いついた始めのイメージを、場所と枝の組み合わせや枝のつなぎ方の工夫から、さらにイメージを発展させながら活動を考えている。
						技 身近な場所を使って枝を結んだりひっかけたりつなげたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	
				☆思	枝をつけた場所が変化する様子から、表したいことを考える。	発 枝と枝をつなげることでできる場所の変化をもとに活動を思いつき、どのように活動するか考えている。	
						鑑 造形的なよさやいろいろな表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を広げている。	
				学	枝を結んだりつないだりして、場所が変化することをたのしむ。	主 友達と協力して、枝を結んで場所を変化させる学習活動に進んで取り組もうとしている。	
木々を見つめて	絵	6	木を見たり触ったりして、表したい木を見つけ、絵に表す。	知	木の描き方や色づくりを工夫する。	知 身近にある木々を見たり触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっていいる。	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージを豊かに広げ、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。
						技 色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて、表し方を工夫して表している。	
				☆思	木から感じたことをもとに表したいことを考える。	発 身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに自分のイメージをもちながら、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	
						鑑 自分や友達の作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
				学	お気に入りの木を描くことをたのしむ。	主 身近にある木々に関心もち、自分なりの木を描く学習活動に進んで取り組もうとしている。	
自然の色 どんな色	鑑	2	自然が描かれた作家の絵を見て、形や色から感じ取ったことについて対話する。	知	作品のよさ、形や色の工夫に気づく。	知 身近な美術作品を鑑賞することを通して、形や色などの感じがわかっていいる。	形や色などの感じをもとに、自分のイメージを豊かにもち、身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
						技	
				☆思	作品の形や色から感じ取ったことについて考える。	発	
						鑑 身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
				学	互いの見方や感じ方のよさや違いを味わう。	主 つくりだす喜びを味わい、自然が描かれた美術作品を鑑賞する学習活動に進んで取り組もうとしている。	

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて		観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例
つないで組んで すてきな形	工	4	紙バンドを組み合わせて、使ったり飾ったりするものをつくる。	☆ 知	紙バンドの組み合わせ方やつなぎ方を工夫する。	知 紙バンドを触ったり加工したりする行為を通して、紙バンドの手触りや特徴、色などの感じがわかっている。	紙バンドを触ったり加工したりする行為を通して、紙バンドの手触りや特徴、色などの感じがわかるとともに、紙バンドでいろいろな加工を試し、ホチキスを適切に扱い、紙バンドの特徴を生かして加工し、組み合わせ方やつなぎ方を自分なりに工夫して表している。
						技 ホチキスを適切に扱い、紙バンドの特徴を生かして加工し、組み合わせ方やつなぎ方を工夫して表している。	
				思	飾ったり使ったりするものを考える。	発 形や色などの感じから飾ったり使ったりするものを思いつき、どのように表すか考えている。	
						鑑 自分や友達の作品の造形的なよさや面白さなどについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
				学	飾ることや使うことを思い浮かべてたのしくつくる。	主 紙バンドの特徴を生かして使ったり飾ったりするものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。	
焼き物づくり 平皿～たからものせたいな～	立	4	信楽粘土を使って、板づくりで平皿を制作する。自分のたからものを置くイメージに合わせ、ひも状にした粘土で仕切りや絵柄をつくる。	知	いろいろな形の表し方を工夫する。	知 粘土に触れたり、伸ばしたりして、形の感じが変わる特徴について自分の感覚や行為を通してわかっている。	触れたり伸ばしたりしながら土粘土の特徴を感じ、土粘土のよさを十分に味わい、丁寧に成形しながらお気に入りの形を探す学習活動に進んで取り組もうとしている。
						技 表したいことに合わせて手や指、手のひらなどの使い方を工夫して表している。	
				思	粘土で平皿を成形しながら、どんな形にしたいか考える。	発 自分がお気に入りのだと感じる形のイメージをもちながら、さまざまな触り方や形を見つけ、どのように表すか考えている。	
						鑑 友達の作品からよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
				☆ 学	粘土の感触を味わいながら、つくることをたのしむ。	主 土粘土のよさを味わい、焼き物の特徴に興味をもって、お気に入りの形を探す学習活動に進んで取り組もうとしている。	
飛び出すハッピーカード	工	4	友達や家族に伝える飛び出すカードをつくり、気持ちを伝える。	知	飛び出す仕組みを生かして、表し方を工夫する。	知 飛び出す仕組みのカードをつくる活動を通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっている。	相手のことを考えてカードに表したり、友達と交流しながら思いを伝え合ったりすることで自分の思いをより深める学習活動に進んで取り組もうとしている。
						技 飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて形や色や組み合わせ方を工夫して表している。	
				思	贈る相手を思い浮かべて、伝えたいことを考える。	発 贈る相手のことを思い浮かべて表したいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。	
						鑑 互いのカードの工夫やよさに気づき、自分の見方や感じ方を広げている。	
				☆ 学	カードをつくったり渡したりすることをたのしむ。	主 つくったカードで気持ちを伝える学習活動に進んで取り組もうとしている。	
ほってはいまるストーリー	絵・版	12	はじめに版木に彫刻刀で彫った線から広げたイメージを木版画に表す。	☆ 知	彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方や刷り方を工夫する。	知 彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかってい	彫ったり刷ったりすることを通して、インクのつけ方などの違いやよさを十分に理解し、彫刻刀を適切に扱い、表したいことに合わせて彫刻刀の種類や彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。
						技 彫刻刀を適切に扱い、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。	
				思	彫ってできた線の感じから想像を広げ、表したいことを考える。	発 彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい話を思いつき、どのように表すか考えている。	
						鑑 材料の形や色、その組み合わせや構成のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
				学	彫刻刀で彫って、紙に刷ることをたのしむ。	主 版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりする学習活動に進んで取り組もうとしている。	
ローラーdeドライブ	絵	6	ローラーで描いたさまざまな道の形から想像してお話を考え、絵に表す。	知	表したいことに合わせて、描く材料を選び、形や色を工夫する。	知 ローラーで道を描いたり、ドライブで出会ったものや見た風景などを思いついて表す中で、その形や色の感じがわかってい	ローラーで描いた道の形から豊かに想像を広げて、表したいことを思いつき、お話を描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、どのように表すか考えている。
						技 描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、自分が考えたドライブのストーリーを工夫して表している。	
				☆ 思	ローラーで描いたさまざまな道の形からお話を考える。	発 ローラーで描いた道の形から表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。	
						鑑 自分や友達の「ドライブ」のよさやおもしろさ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
				学	ドライブしている道や町の様子を描くことをたのしむ。	主 描く喜びを味わい、想像の世界を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。	

題材名	内容	時間数	題材の内容	学習のめあて		観点別評価規準	十分満足できると考えられる具体的な姿の例	
まるちゃんが船長！	工	14	のこぎりで切った板を組み合わせ、「まるちゃん」が乗る船をつくる。	☆ 知	板の組み合わせを工夫する。	知	のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色、組み合わせの感じがわかってい もに、のこぎりで切ってできた形から、飾り方や用途など に合わせて表したいことを思いつき、組み合わせた形やそ の使い方を工夫している。	
						技		
				思	組み合わせた形からつくりたいものを考える。	発		
						鑑		
				学	板の組み合わせから、新しい形が生まれることをたのしむ。	主		